

経営比較分析表（令和3年度決算）

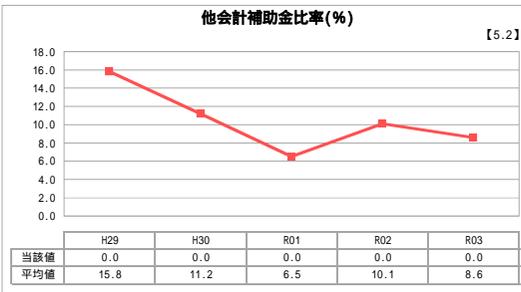
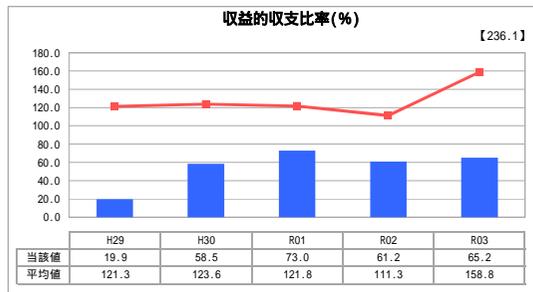
兵庫県神戸市 新長田駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	47	

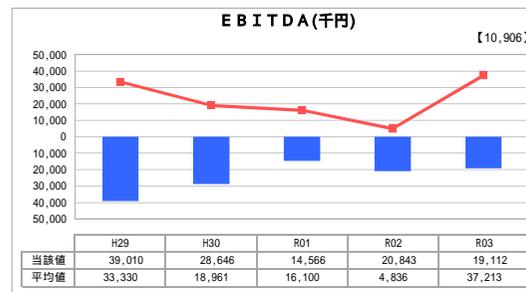
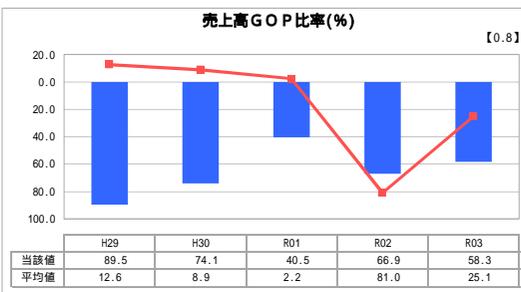
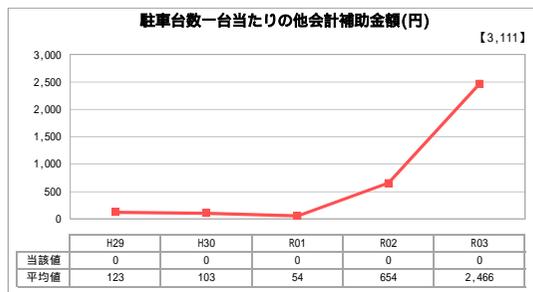
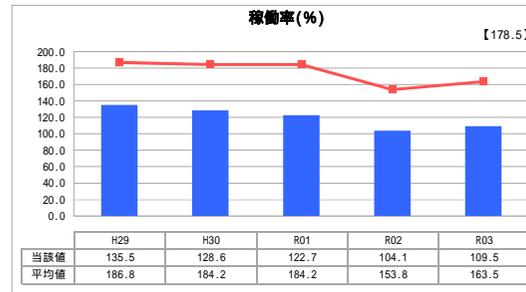
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	9,414
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
220	200	代行制

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
● 類似施設平均値(平均値)
【】 令和3年度全国平均

1. 収益等の状況



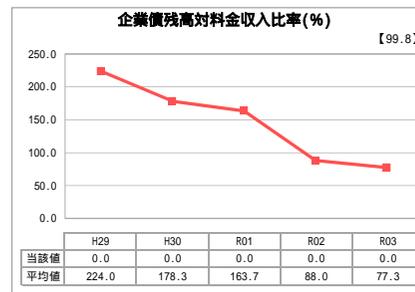
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



敷地の地価(千円)	0
設備投資見込額(千円)	162,832



分析欄

1. 収益等の状況について
 収益的収支比率について、前年度より微増しているが、100%を下回る赤字である。
 売上高GOP比率、EBITDAについても、昨年度より微増しているが、類似施設の平均値を大きく下回っている。
 周辺商業施設利用者の変化等が原因であると考えられる。引き続き、経営状況の改善に努めていく。

2. 資産等の状況について
 設備投資見込額について、平均的であり、引き続き必要な設備更新に対する投資を計画的に実施していく。
 企業債残高対料金収入比率は、平成29年度より0となっている。

3. 利用の状況について
 稼働率について、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続いているが、前年度より微増している。しかし、類似施設の平均値を下回っている。供用開始時と比べ、近隣の民間駐車場が増えたことが原因と考えられる。

全体総括
 経営状況を改善し、老朽化に対する設備改修費用や土木修繕費用を賄う必要がある。
 引き続き指定管理者と連携しながら、収益の増加及び安定化を目指していく。